

平成１７年１月２６日

エイズ動向委員会の結果報告について

- 1 本日の委員会では、平成１６年９月２７日より平成１７年１月２日までの感染症法に基づく患者・感染者報告並びに平成１６年１０月１日から平成１６年１２月３１日までの任意報告を解析した。

- 2 平成１６年９月２７日より平成１７年１月２日までの間に感染症法に基づき報告された新規エイズ患者数は９３件、新規ＨＩＶ感染者数は１９０件であった。

患者９３件、感染者１９０件の内訳は、

感染原因別では、異性間の性的接触による患者３６件、感染者４１件、同性間の性的接触による患者３６件、感染者１２４件、静注薬物濫用による患者２件、感染者１件、その他の原因による患者３件、感染者２件、原因不明の患者１６件、感染者２２件であった。

性別では男性患者８６件、感染者１７３件、女性患者７件、感染者１７件であった。

年齢区分別では、患者は２０代７件、３０代２９件、４０代２６件、５０歳以上３１件、感染者は、１０代１件、２０代５７件、３０代８６件、４０代２３件、５０歳以上２３件であった。

国籍別では日本人患者７７件、感染者１７２件、外国人患者１６件、感染者１８件であった。

感染地域別では、国内で感染した患者６４件、感染者１６５件、海外で感染した患者１７件、感染者１１件、感染地域不明患者１２件、感染者１４件であった。

- 3 患者９３件、感染者１９０件のうち

異性間の性的接触による患者３６件、感染者４１件のうち日本人男性は、患者２７件、感染者２７件、日本人女性は、患者１件、感染者９件であった。

また、外国人男性は、患者５件、感染者２件、外国人女性は、患者３件、感染者３件であった。

同性間の性的接触による患者３６件、感染者１２４件のうち日本人男性は、患者３５件、感染者１２０件であった。

また、外国人男性は、患者１件、感染者４件であった。

日本人男性患者７５件のうち２０代５件、３０代１９件、４０代２２件、５０歳以上２９件、日本人男性感染者１６２件のうち、１０代１件、２０代４８件、３０代７４件、４０代２０件、５０歳以上１９件であった。

また、日本人女性患者 2 件は 3 0 代 2 件、日本人女性感染者 1 0 件のうち、2 0 代 4 件、3 0 代 3 件、4 0 代 1 件、5 0 歳以上 2 件であった。

外国人男性患者 1 1 件のうち、2 0 代 2 件、3 0 代 5 件、4 0 代 2 件、5 0 歳以上 2 件、外国人男性感染者 1 1 件のうち、2 0 代 2 件、3 0 代 6 件、4 0 代 1 件、5 0 歳以上 2 件であった。

また、外国人女性患者 5 件のうち、3 0 代 3 件、4 0 代 2 件、外国人女性感染者 7 件のうち、2 0 代 3 件、3 0 代 3 件、4 0 代 1 件であった。

国内感染による患者 6 4 件のうち日本人男性が 5 7 件、日本人女性が 2 件、外国人男性が 3 件、外国人女性が 2 件であった。

また、国内感染による感染者 1 6 5 件のうち日本人男性が 1 5 0 件、日本人女性が 1 0 件、外国人男性が 5 件であった。

海外感染による患者 1 7 件のうち日本人男性が 9 件、外国人男性が 5 件、外国人女性 3 件であった。

また、海外感染による感染者 1 1 件のうち日本人男性が 6 件、外国人男性が 2 件、外国人女性が 3 件であった。

4 任意報告により

キャリア等からエイズ患者になったとの報告 1 件であった。

患者・感染者の死亡 4 件はエイズが原因が 3 件、その他の原因が 1 件であった。

死亡報告 4 件のうち、2 0 代 1 件、5 0 歳以上 3 件であった。

5 平成 1 6 年 1 0 月から 1 2 月末までの保健所における H I V 抗体検査件数は 2 2 , 2 8 6 件、自治体が実施する保健所以外の検査件数は 6 , 3 2 9 件、保健所における相談件数は 4 4 , 6 5 4 件であった。

6 平成 1 6 年 1 月から 1 2 月末日までの献血件数 5 , 4 7 3 , 1 1 9 件（速報値）のうち、H I V 陽性件数は 9 2 件であった。